

優秀賞 泉南乳業株式会社

【取組概要】

(平成 29 年度 温室効果ガス削減実績)

削減率 (原単位ベース) : 4.3% (平成 28 年度比)

(主な対策内容)

① 他機関と共同した省エネルギー・CO<sub>2</sub>削減対策

大学発ベンチャー企業と共同で毎月省エネルギー対策会議を開催し、電力・ガス等のエネルギー使用量の分析を行い、省エネルギー対策の具体的方針を立案・実施している。

② GHPチラーの導入

牛乳殺菌機で熱交換した後の還り水を冷凍機に還る途中で冷却するGHPチラー(ガスヒートポンプ式冷凍機)を導入したことで、既存の電気式冷凍機の負荷を大幅に低減することができ、夏場の電気需要平準化やデマンド上限電力の減少につなげた。



【GHPチラー】

③ 熱回収コンプレッサーの導入

ボイラーの給水温度をコンプレッサーの排熱により上昇させる熱回収コンプレッサーを導入。給水温度上昇によりボイラー効率を約2%向上させ、都市ガス使用量の削減につなげた。



【熱回収の状況表示】

④ コンプレッサー室への冷却ファン導入

更新により不要となったユニットクーラーのファンを再利用して、コストをほとんどかけず、コンプレッサー室に外気を取り込む冷却ファンを導入した。

⑤ 製造工程の見直しによる充填機の稼働率向上

製造工程の見直しにより充填機の稼働率を向上させたことにより、各エネルギー使用機器の稼働時間を短縮でき、電気・ガスの使用量削減につなげた。